

2011年(平成23年)2月9日 水曜日

# 中核病院整備で協定

## 国立病院機構 東近江市と 自治体と連携 4例目

国立病院機構滋賀病

院内(東近江市五智町)

で2013年度の開院

を目指す中核病院「(仮

称)東近江総合医療セ

ンター」の整備と運営

に関して、東近江市と

同機構は8日、基本協

定の調印式を行った。

機構が自治体と連携す

るのは全国で4例目と

いう。

協定は、運営と工事

主体は機構が担う▽整

備費の8分の3かつ20

億円以内を市が負担す

るなどの内容。

出席した機構の楠岡

英雄近畿ブロック担当

理事は「不足している

医師や看護師などの医

療資源を集約すること

で、有効活用につなが

る。地域医療に機構が

貢献したい」と話した。

西沢久夫市長は「調

印できて感慨深い。地

域住民の安心できる

医療が提供できるこ

とを確信している」と

述べた。

(宇都寿)



協定書に署名する楠岡  
近畿ブロック担当理事  
(左)と西沢久夫市長  
—東近江市役所